

テーマごとに4つの分科会を設けて議論・意見交換(各3回議論を実施)

起業・創業

震災後に被災地では起業が活発に出ているが、今後も継続的に被災地で起業・創業が活発に行われるための金融機関等の取組の在り方、環境づくりについて議論

(参加団体) 石巻信用金庫、七十七銀行、
全国信用協同組合連合会、
東北大学ベンチャーパートナーズ、
日本政策金融公庫、福島銀行、
三井住友銀行、三菱商事復興支援財団

販路開拓・本業支援

被災事業者は、業務の復旧・復興を進める中、失われた販路の回復や新たな販路開拓が重要課題。事業者の商談会等による販路や本業に対する支援の今後の対応の在り方について議論

(参加団体) 北日本銀行、気仙沼信用金庫、
信金中央金庫、仙台銀行、
大和企業投資、
東日本大震災事業者再生支援機構、
宮古信用金庫、盛岡信用金庫

地方創生

被災地域における地方創生、震災からの創造的な復興に向けて、自治体の人口ビジョン・地方版総合戦略策定への関与の在り方、被災地域の地域活性化に向けた取組について議論

(参加団体) 石巻信用金庫、岩手銀行、七十七銀行、
東北銀行、日本政策金融公庫、
日本政策投資銀行、農林中央金庫、
福島県商工信用組合、みずほ銀行、
三菱東京UFJ銀行

福島の復興

福島の復興は、原災により他の被災地に比べても困難な状況。こうした中で、被災事業者への支援の取組、自立に向けた支援の在り方について議論

(参加団体) あぶくま信用金庫、いわき信用組合、
郡山信用金庫、大東銀行、東邦銀行、
農林中央金庫、
東日本大震災事業者再生支援機構、
ひまわり信用金庫、
三菱商事復興支援財団

(補注)各分科会の参加団体は、各団体の希望をもとに調整。複数の分科会に参加を希望する団体は参加可。
各分科会の参加メンバー(出席者)は、現場の実務担当者レベルとし、原則全3回同一の者が出席。